

# 第4編

# 參考資料

# 1 目標指標一覧

## (1) まちづくりの指標

目標指標	単位	現状値	現状時点	目標値 2030年	説明・アンケート設問及び算出式
住みやすさを実感している市民の割合	%	82.5	2010年	85	『総合的にみて、刈谷市は住みよいところだと感じますか?』の設問に対し、「大変住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した市民の割合
住み続けたいと思っている市民の割合	%	87.6	2010年	90	『これからも刈谷市に住み続けたいと思いますか?』の設問に対し、「いつまでも住み続けたい」または「当分住み続けたい」と回答した市民の割合
市政に対して不満と感じていない市民の割合	%	85.3	2010年	88	『刈谷市の市政(まちづくり)について満足していますか?』の設問に対し、「満足」、「やや満足」または「ふつう」と回答した市民の割合

## (2) 重点プロジェクトに対する目標指標

重点プロジェクト	目標指標	単位	現状値	現状時点	目標値 2015年	目標値 2020年	説明・アンケート設問及び算出式
安全・安心	犯罪や事故への不安がなく安心して外出できると思う市民の割合	%	49.7	2010年	55	60	『刈谷市は「災害や犯罪・事故などの不安がなく安心して外出できる」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	災害に強いまちと思う市民の割合	%	51.5	2010年	60	70	『刈谷市は「災害に強いまちである」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	地域の支えあいにより高齢者や障害者も安心して暮らせると思う市民の割合	%	58.2	2010年	63	68	『刈谷市は「地域の支え合いにより高齢者や障害者も安心して暮らせる」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合	%	70.4	2010年	75	80	『日頃から健康づくり活動を実践していますか?』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合
	外国人と地域で共生して暮らしていると思う市民の割合	%	37.0	2010年	40	45	『刈谷市に住む外国人と日本人は、異なる文化や習慣を互いに認め合いながら暮らしている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
活力・魅力	刈谷駅周辺が活気や魅力があると思う市民の割合	%	49.3	2010年	55	65	『「刈谷駅周辺は、活気や魅力がある」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	地域での交流や世代・分野などの垣根を越えた交流が活発であると思う市民の割合	%	35.3	2010年	45	50	『刈谷市は「地域での交流や世代・分野などの垣根を越えた交流が活発である」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	刈谷市に誇りや愛着を感じていると思う市民の割合	%	74.8	2010年	77	80	『刈谷市に誇りや愛着を感じていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
ゆとり・生きがい	快適で便利な住環境が整備されていると思う市民の割合	%	74.7	2010年	77	80	『刈谷市は「快適で便利な住環境が整備されている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合	%	72.2	2010年	74	77	『刈谷市は「各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすい」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合	%	65.7	2010年	67	70	『刈谷市は「緑や自然を身近に感じることができる」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
次世代育成	子どもを生み・育てやすいと思う市民の割合	%	75.7	2010年	78	80	『刈谷市は「子どもを生み・育てやすい」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	近所の人をみかけたらあいさつをする子どもの割合	%	80.7	2010年	85	88	『近所の人をみかけたらあいさつをしていますか?』の設問に対し、「している」または「どちらかといえばしている」と回答した小中学生の割合
持続	産業が活発であると思う市民の割合	%	90.2	2010年	91	91	『刈谷市は「産業が活発」だと思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	日常の移動手段として、自転車や公共交通機関の利用を心がけている市民の割合	%	38.8	2010年	41	45	『日常(通勤・通学や買物など)の移動手段として、自転車や公共交通機関の利用を心がけていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	健全な財政状況を維持していると思う市民の割合	%	65.7	2010年	68	70	『刈谷市は「健全な財政状況を維持している」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
市民力・地域力	市民一人ひとりの意識やモラルが高いと思う市民の割合	%	42.7	2010年	46	50	『刈谷市は「市民一人ひとりの意識やモラルが高い」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	地域活動やボランティア活動が活発であると思う市民の割合	%	57.0	2010年	60	62	『刈谷市は「地域活動やボランティア活動が活発である」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
信頼	市民の意見が市政に反映されていると思う市民の割合	%	40.3	2010年	45	50	『刈谷市は「市民の意見が市政に反映されている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	効率的な行政運営が行われていると思う市民の割合	%	50.4	2010年	55	60	『刈谷市では「効率的に行政運営が行われている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合

### (3) 分野別計画に対する目標指標

#### 基本方針1 都市と自然が織りなす住みよいまちづくり

基本施策	目標指標	単位	現状値	現状時点	目標値 2015年	目標値 2020年	説明・アンケート設問及び算出式
市街地・住環境	刈谷駅周辺が活気や魅力があると思う市民の割合	%	49.3	2010年	55	65	『「刈谷駅周辺は、活気や魅力がある」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	市街化区域D I D地区の人口密度	人/ha	56.5	2008年	58.3	59.1	市街化区域内におけるD I D区域内の人口密度 【市街化区域内におけるD I D区域内の人口÷その面積×100】
	快適で便利な住環境が整備されていると思う市民の割合	%	74.7	2010年	77	80	『刈谷市は「快適で便利な住環境が整備されている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	まちづくりに関するワークショップ実施数	か所	6	2009年	7	8	まちづくりに関するワークショップの実施数
道路・交通	自動車以外の交通分担率	%	24.4	2010年	26	29	自動車交通以外の交通手段分担率 【目的(手段)別に自動車を使用する率をアンケートより算出、年度別目標転換率より算出】
	車や自転車などで移動しやすい道路と思う市民の割合	%	60.3	2010年	63	66	『「刈谷市の道路は、車・自転車・歩きなどで移動しやすい」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	主要区間の平均所要時間(刈谷駅～市内主要地点)	分	18.5	2010年	17.5	16.5	主要区間の所要時間 【(1)北部市民センター、(2)東刈谷市民センター、(3)小垣江市民センター⇄刈谷駅の区間を7:00、7:30、8:00に出发し、全6路線の平均走行時間を算出】
	公共施設連絡バスの年間利用者数	人	443,615	2009年	500,000	550,000	公共施設連絡バスの1年間の利用者数の総計
公園緑地・緑化	公園や緑地が充実していると思う市民の割合	%	69.3	2010年	75	80	『刈谷市は「公園・緑地が充実している」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	身近な公園・緑地の配置率	%	73.8	2010年	77	80	市街化区域内において、整備済みの公園緑地等の誘致圏内に含まれる地域面積の市街化区域全体に対する割合 【整備済みの公園緑地等の誘致圏内に含まれる地域面積/市街化区域全体面積】
	緑や自然を身近に感じることができると思う市民の割合	%	65.7	2010年	67	70	『刈谷市は「緑や自然を身近に感じることができる」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	自宅の敷地などを利用して緑化に努めている市民の割合	%	72.3	2010年	76	80	『自宅の敷地などを利用して緑化に努めていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	地域住民に管理されている公園数	か所	121	2010年	130	140	地域住民が安全かつ楽しく利用でき、愛着を持ってもらうため、愛護会等を組織し、維持管理される公園数
河川・池沼	準用河川整備率	%	88.3	2009年	90	92	準用河川の整備率 【整備済総延長÷整備計画総延長】
	水辺の憩いの場整備数(河川・池沼)	か所	7	2009年	8	11	水辺の憩いの場の整備済箇所数
	総合治水対策量の達成率	%	35.9	2009年	50	70	総合治水対策量の達成率 【達成量÷対策目標量】
	雨水貯留浸透施設の年間設置数	か所	10	2009年	30	50	雨水貯留浸透施設の年間設置数
	地域住民に管理されている河川・池沼数	か所	9	2009年	12	13	地域住民に管理されている河川・池沼数
上水道	有収率	%	94.2	2009年	96	96	年間の給水量に対して、料金収入の対象となった水量の割合 【(有収水量/給水量)×100】
	基幹管路の耐震化率	%	39.8	2009年	68	93	基幹管路総延長のうち耐震化された延長の割合 【(基幹管路耐震管延長/基幹管路総延長)×100】
	安心して水道が利用できると思う市民の割合	%	87.9	2010年	89	91	『刈谷市は「安心して水道が利用できる」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	節水に努めている市民の割合	%	76.6	2010年	78	80	『節水に努めていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
下水道	下水道普及率	%	86.3	2009年	93	95	行政区域内の人口に対して、下水道が整備され、供用開始された区域の人口の割合 【供用開始区域内人口/行政区域内人口】
	河川の水質浄化度(二級河川森前川のBOD)	mg/l	7.5	2008年	5	5	河川水の汚染物質(有機物)が、微生物によって無機化、あるいは、ガス化される時に必要とされる酸素量 【森前川のBOD実績値】
	下水道水洗化率	%	77.8	2009年	85	93	下水道の供用開始区域内の人口に対する水洗化人口(公共下水道に接続している人口)の割合 【水洗化人口/供用開始区域内人口】
	下水道水洗化人口	人	97,579	2009年	121,300	140,300	公共下水道に接続している人口

基本施策	目標指標	単位	現状値	現状時点	目標値 2015年	目標値 2020年	説明・アンケート設問及び算出式
循環型社会・ 環境保全	リサイクル率	%	17.6	2009年	35	40	総ごみ・資源物排出量のうち、資源物収集による「直接資源化量」、焼却施設や粗大ごみ施設での処理で資源化する「中間処理後資源化量」及び集団回収量の割合 【総資源化量 / (総ごみ排出量+集団回収量)】
	公害苦情発生件数	件	60	2009年	50	40	典型7公害（大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭）に関する1年間の苦情発生件数
	1人1日当たりのごみ排出量	g/ 人・日	531	2009年	440	390	市民1人1日当たりのごみ（可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ）の排出量 【年間ごみ排出量（事業系除く） / 365日 × 4月1日現在人口】
	事業系ごみの年間排出量	t	18,075	2009年	14,000	12,000	事業系ごみの年間排出量 【可燃ごみ直搬+粗大ごみ直搬+埋立ごみ直搬+資源回収所不燃ごみ】
低炭素社会	公共施設のエネルギー使用量	l/nf	18.6	2009年	17.5	16.6	小中学校（21校）、幼稚園（16園）、保育園（10園）及び延床面積1,000㎡以上の主な公共施設（市役所含め27施設）のガス、電気などのエネルギー使用量を原油換算した値 【主な公共施設の年間エネルギー使用量（L） / 延床面積（㎡）】
	1人当たりの家庭からのCO2年間排出量	kg- CO2	1,416	2008年	1,239	1,062	家庭からのCO2年間排出量 【民生家庭部門のエネルギー消費量 / 4月1日現在人口】
	省エネルギーに心がけている市民の割合	%	81.0	2010年	83	85	『省エネルギーに心がけていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	自動車以外の交通分担率	%	24.4	2010年	26	29	自動車交通以外の交通手段分担率 【目的（手段）別に自動車を使用する率をアンケートより算出、年度別目標転換率より算出】

## 基本方針2 生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり

基本施策	目標指標	単位	現況値	現況時点	目標値 2015年	目標値 2020年	説明・アンケート設問及び算出式
学校教育	小学校における少人数授業非常勤講師数	人	30	2010年	40	50	市が雇用する小学校における少人数授業対応非常勤講師数
	中学校部活動外部指導者数	人	18	2010年	24	30	中学校部活動の外部指導者数
	学校が楽しいと思う子どもの割合	%	90.9	2010年	92	93	『学校は楽しいですか?』の設問に対し、「とても楽しい」または「どちらかといえば楽しい」と回答した小中学生の割合
	給食が好きな子どもの割合	%	90.7	2010年	92	93	『給食は好きですか?』の設問に対し、「大好き」または「どちらかといえば好き」と回答した小中学生の割合
青少年育成	家族とよく話をする子どもの割合	%	90.1	2010年	91	92	『日頃から、家族とよく話しますか?』の設問に対し、「よくする」または「どちらかといえばする」と回答した小中学生の割合
	放課後などの交流拠点(居場所)数	か所	7	2010年	17	19	地域住民が指導者やボランティアとして参加する放課後等の交流拠点(キッズクラブ・放課後子ども教室・中高生の居場所)の箇所数
	地域の祭りや行事などに参加することが楽しいと思う子どもの割合	%	84.8	2010年	86	87	『「地域の祭りや行事」などを楽しみにしていますか?』の設問に対し、「楽しみにしている」または「どちらかといえば楽しみにしている」と回答した小中学生の割合
	青少年が参加する体験・交流活動参加延べ人数	人	5,905	2009年	18,000	20,000	キッズクラブ、放課後子ども教室、中高生の居場所(22年度開設)ヤングカレッジ、ヤングゼミナールの参加延べ人数
生涯学習	生涯学習センターの利用件数	件	9,435	2009年	27,000	28,000	北部・中央・南部の各生涯学習センターの利用件数の合計
	大学連携講座の受講者数	人	0	2009年	1,500	1,750	大学と連携して実施する市民講座(大学連携講座)の延べ受講者数
	生涯学習を行っている市民の割合	%	43.5	2010年	47	50	『生涯学習を行っていますか?』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合
	ボランティアや地域活動、自主活動などに参加したことのある市民の割合	%	42.5	2010年	46	50	『ボランティアや地域活動、自主活動に参加したことがありますか?』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合
スポーツ	スポーツ施設の利用者数	人	372,842	2009年	430,000	450,000	ウイングアリーナ刈谷及び刈谷市体育館の利用者の合計【個人、貸切、教室の利用者の実数を毎月算出】
	総合型地域スポーツクラブ加入者数	人	2,233	2009年	4,200	6,000	市内に6つある総合型地域スポーツクラブ加入者数の合計【個人及び家族会員数の合計値を、2月に1回開催される研究会で各クラブより報告】
	週1回以上スポーツをしている市民の割合	%	38.9	2010年	45	50	『週1回以上スポーツをしていますか?』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合
	スポーツリーダー養成講座修了者数(延べ)	人	1,156	2009年	1,500	1,750	スポーツリーダー養成講座修了者の合計【毎年、スポーツ課が主催しているスポーツリーダー養成講座の受講者のうち、修了者の累計】
文化・芸術	創作や発表がしやすい環境が整備されていると思う市民の割合	%	60.7	2010年	63	65	『刈谷市は「文化芸術の創作や発表がしやすい環境が整備されている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	文化芸術関係ホームページの年間更新回数	回	84	2009年	125	140	文化芸術関係のホームページ年間更新回数【図書館、美術館、総合文化センターのホームページに掲載する情報の提供回数】
	日頃から文化や芸術に親しんでいる市民の割合	%	48.6	2010年	51	53	『日頃から文化や芸術に親しんでいますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	鑑賞の場、発表などの事業数	回	325	2009年	600	650	美術館企画展、市民ホールでの事業など身近で文化芸術を鑑賞・体験する機会を増やし、市民が芸術に親しむ環境の充実を図るための事業数【美術館における教育普及活動、市民ホールでの事業数の合計】
歴史・文化財	刈谷の歴史に興味を持っている市民の割合	%	35.9	2010年	41	46	『刈谷の歴史に興味を持っていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	歴史博物館の来館者数	人	—	—	30,000	35,000	歴史博物館での展示見学者と体験学習者数
	ガイドボランティア数	人	66	2010年	70	75	刈谷ふるさとガイドボランティアの会と依佐美送信所記念館ガイドボランティアの会の会員数

### 基本方針3 人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくり

基本施策	目標指標	単位	現状値	現状時点	目標値 2015年	目標値 2020年	説明・アンケート設問及び算出式
農業	遊休農地面積	ha	10	2009年	5	0	遊休農地の面積 【「2009年時点における遊休農地面積（10ha）」－「指導等により解消が確認できた面積」】
	地元農産物を買うように心がけている市民の割合	%	62.2	2010年	65	70	『地元の農産物を買うように心がけていますか？』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	農業生産法人数	組織	1	2010年	3	5	農業生産法人数 【2010年度以降に新たに設立された農業生産法人の数】
	新規就農者数	人	0	2009年	5	10	非農家で新たに農業に参入した人の数
	食生活に気をつけている市民の割合	%	86.3	2010年	90	95	『食生活に気をつけていますか？』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
商工業	産業が活発であると思う市民の割合	%	90.2	2010年	91	91	『刈谷市は「産業が活発」だと思いますか？』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	市内の商店街でよく買物をしている市民の割合	%	48.8	2010年	49	50	『市内の商店街でよく買物をしていますか？』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合
	事業所・企業統計調査による総従業員数	人	102,130	2006年	110,000	115,000	事業所・企業統計調査による総従業員数 【全事業所・企業について、事業の種類・経営組織・従業員数・資本金など事業活動に関する基本的な内容について、統計法に基づき、5年ごとに調査を実施】
	商店街のイベントなどに参加したことがある市民の割合	%	36.9	2010年	40	45	『商店街のイベントなどに参加したことがありますか？』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合
観光	主要観光拠点数	か所	14	2009年	14	15	愛知県観光入込客統計の市内拠点数
	主要観光拠点の年間利用者数	千人	10,233	2009年	10,700	11,200	愛知県観光入込客統計の主要観光拠点の年間利用者数
	観光協会主催のイベント・祭りの観客数	人	426,293	2009年	450,000	480,000	観光協会主催のイベント・祭りの観客数 【主催者発表の観客数の合計】
	市内に休日などにリフレッシュできる場所があると思う市民の割合	%	57.3	2010年	61	65	『刈谷市には「休日などにリフレッシュできる場所がある」と思いますか？』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合

## 基本方針 4 支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり

基本施策	目標指標	単位	現状値	現状時点	目標値 2015年	目標値 2020年	説明・アンケート設問及び算出式
健康づくり	日頃から健康づくり活動を実践している市民の割合	%	70.4	2010年	75	80	『日頃から健康づくり活動を実践していますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	安心して医療が受けられる環境が整っていると思う市民の割合	%	82.1	2010年	85	88	『刈谷市は「安心して医療が受けられる環境が整っている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	健康診査（がん検診）の受診率	%	19.9	2009年	25	30	健康診査の受診率【胃がん検診・子宮がん検診・肺がん検診・乳がん検診・大腸がん検診の受診率の平均値】
	子育てに自信が持てない母親の割合	%	6.1	2009年	5	4	乳幼児健康診査時に実施している『すこやか親子アンケート』の「育児に自信がもてないことがありますか」の設問に対し4段階評価のうち「いつもある」と回答した母親の割合
地域福祉	地域の支えあいにより高齢者や障害者も安心して暮らせると思う市民の割合	%	58.2	2010年	63	68	『刈谷市は「地域の支え合いにより高齢者や障害者も安心して暮らせる」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	地区社会福祉協議会設置数	か所	0	2010年	1	3	地区社会福祉協議会の設置数
	ボランティア活動などに参加している市民の割合	%	9.6	2010年	12	15	『現在、地域福祉に関するボランティア活動に参加していますか?』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合
	社会福祉協議会のボランティア登録団体数	団体	103	2009年	115	125	社会福祉協議会のボランティア登録団体数
次世代育成・子育て支援	子どもを生み・育てやすいと思う市民の割合	%	75.7	2010年	78	80	『刈谷市は「子どもを生み・育てやすい」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	ファミリー・サポート・センター登録会員数	人	1,947	2009年	2,200	2,400	年度別ファミリー・サポート・センター登録会員数（援助会員・依頼会員・両方会員の計）
	幼稚園や保育園で子どもが多様な経験をし友達と触れ合い楽しく学んでいると思う保護者の割合	%	(調査中)				
	子育て支援団体数	団体	8	2009年	15	20	年度別子育て支援団体数（子育て支援団体ネットワーク会議登録団体）
高齢者福祉	地域密着型サービス拠点数	か所	5	2009年	11	13	地域密着型サービスの拠点となる施設として、実際に整備された施設の数
	認知症サポーター養成講座受講者数	人	563	2009年	1,000	2,000	認知症サポーター養成講座を受講した人数
	介護保険サービス利用後の身体的・精神的変化（良くなったと考える割合）	%	45.8	2007年	48	50	高齢者等実態調査に係るアンケートの設問「サービスを利用して、要支援・要介護認定者は身体的・精神的に変化があったか」に対し、「良くなった」と回答した人の割合
	老人クラブ加入者数	人	8,249	2010年	8,500	9,000	老人クラブの加入者数【毎年4月1日現在の刈谷市老人クラブ連合会登録者数】
	高齢者のボランティア活動参加率	%	10.9	2007年	15	20	「刈谷市介護保険事業計画・刈谷市老人福祉計画」作成に係るアンケート中の設問『あなたはボランティア活動に、参加したいと思います』に対する回答で参加しているとした高齢者（一般）の割合
障害児・者福祉	ノーマライゼーションに心がけている市民の割合	%	80.8	2010年	85	90	『刈谷市は「障害者の方々などへの気配りなど福祉の心を持った行動に心がけていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	障害者の一般就労への移行者数（年間）	人	3	2009年	5	7	市が実施する就労移行支援事業により一般企業等への就労に移行した障害者の数
	福祉施設の入所者の地域生活への移行（施設入所者総数）	人	94	2009年	85	80	福祉施設に入所している身体・知的障害者の数
	精神障害者の地域生活への移行（退院可能入院者数）	人	17	2008年	14	12	医療機関に入院している精神障害者のうち、退院可能な人の人数
社会保障	特定健康診査の受診率	%	44.0	2009年	65	70	刈谷市の国民健康保険に加入する40歳以上の特定健康診査受診対象者の中で、実際に特定健康診査を受診した被保険者の割合【特定健康診査受診者数/特定健康診査受診対象者数×100】
	生活困窮に関する相談件数	件	912	2009年	—	—	生活保護相談の年間件数
	国民健康保険の市民1人当たり医療費	円	261,124	2008年	—	—	国民健康保険の市民1人当たり医療費【1年間の刈谷市国民健康保険加入者の保険医療費/刈谷市国民健康保険加入者数】
防災	災害に強いまちと思う市民の割合	%	51.5	2010年	60	70	『刈谷市は「災害に強いまちである」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	自主防災訓練参加者数	人	3,380	2009年	3,700	4,000	各地区の自主防災会の防災訓練の参加者の総数
	メール配信サービス加入者数（防災情報）	件	10,274	2009年	17,000	22,000	刈谷市メール配信サービスの防災情報を登録している件数
	地震に対する備えをしている市民の割合	%	55.2	2010年	65	75	『地震に対する備えをしていますか?』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合

基本施策	目標指標	単位	現状値	現状時点	目標値 2015年	目標値 2020年	説明・アンケート設問及び算出式
防犯・交通安全	地域安全パトロール隊員数	人	1,988	2009年	2,200	2,400	登録している地域安全パトロール隊員数
	犯罪や事故への不安がなく安心して外出できると思う市民の割合	%	49.7	2010年	55	60	『刈谷市は「災害や犯罪・事故などの不安がなく安心して外出できる」と思っていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	人口1,000人当たりの交通事故発生件数	件	6.8 (県平均 6.9件)	2009年	県平均以下	県平均以下	市内で発生した人身事故件数 【愛知県刈谷警察が発表する市内で発生した人身事故件数】
	人口1,000人当たりの犯罪発生件数	件	24.0 (県平均 19.7件)	2009年	県平均以下	県平均以下	市内で発生した刑法犯数 【愛知県刈谷警察が発表する市内で発生した刑法犯数】
市民生活	専門家による法律相談対応可能数	件	1,125	2009年	1,260	1,400	専門家による法律相談の相談対応可能件数
	振り込み詐欺や悪質商法などに気をつけている市民の割合	%	94.4	2010年	96	98	『振り込み詐欺や悪質商法などに気をつけていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	相談員数(弁護士・司法書士・消費生活・外国人など)	人	16	2010年	18	20	法律専門家の相談及び、消費生活相談、交通事故相談、一般相談、外国人生活相談の相談員数
	消費生活に関する講座開催数	回	4	2009年	6	8	消費生活に関する講座開催数

基本方針5 市民と行政の信頼と協働で築くまちづくり

基本施策	目標指標	単位	現状値	現状時点	目標値 2015年	目標値 2020年	説明・アンケート設問及び算出式
参加・協働	NPO法人数	法人	20	2010年	25	30	刈谷市内に事務所を置く、NPO法人数
	気軽に相談できる人や場所があると思う市民の割合	%	67.2	2010年	70	73	『気軽に相談できる人や場所がありますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	市民ボランティア活動支援センター登録団体数	団体	319	2009年	350	400	市民ボランティア活動支援センターに登録している団体数
	地域活動やボランティア活動が活発であると思う市民の割合	%	57.0	2010年	60	62	『刈谷市は「地域活動やボランティア活動が活発である」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
共生・交流	職場や家庭、地域などで男女が性別に関わりなく活動ができていると思う市民の割合	%	63.9	2010年	67	70	『職場や家庭、地域などで男女が性別にかかわらず活動ができていますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	国際交流イベントや行事に参加したことがある市民の割合	%	7.9	2010年	12	17	『国際交流イベントや行事に参加したことがありますか?』の設問に対し、「はい」と回答した市民の割合
	外国人と地域で暮らしていると思う市民の割合	%	37.0	2010年	40	45	『刈谷市に住む外国人と日本人は、異なる文化や習慣を互いに認め合いながら暮らしている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
情報共有	市民の意見が市政に反映されていると思う市民の割合	%	40.3	2010年	45	50	『刈谷市は「市民の意見が市政に反映されている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	ホームページへの年間アクセス件数	件	771,924	2009年	830,000	880,000	インターネットで刈谷市ホームページにアクセスした年間件数
	生活に必要な情報が得られていると思う市民の割合	%	66.9	2010年	75	83	『刈谷市では「生活に必要な情報を得ることができる」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
	電子申請・届出可能業務数	件	46	2010年	54	60	自宅や職場のパソコンからインターネットを通じて、原則24時間・365日、市に対する申請・届出等が可能となる手続きの件数
行政経営	実質公債費比率	%	2.1	2008年	7%以内	7%以内	財政構造を示す弾力性の割合 【市税などの毎年経常的に収入される財源に占める、償還に要する費用（特別会計や企業会計などへの繰出金のうち、償還に要する費用に充てられるものも含む）の割合を示す】
	広域で共同又は連携している事業数	件	7	2010年	10	12	協議会・一部事務組合・広域連合などを通じて実施している事務処理や相互利用等が可能な行政サービスの施策数
	効率的な行政運営が行われていると思う市民の割合	%	50.4	2010年	55	60	『刈谷市では「効率的に行政運営が行われている」と思いますか?』の設問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合